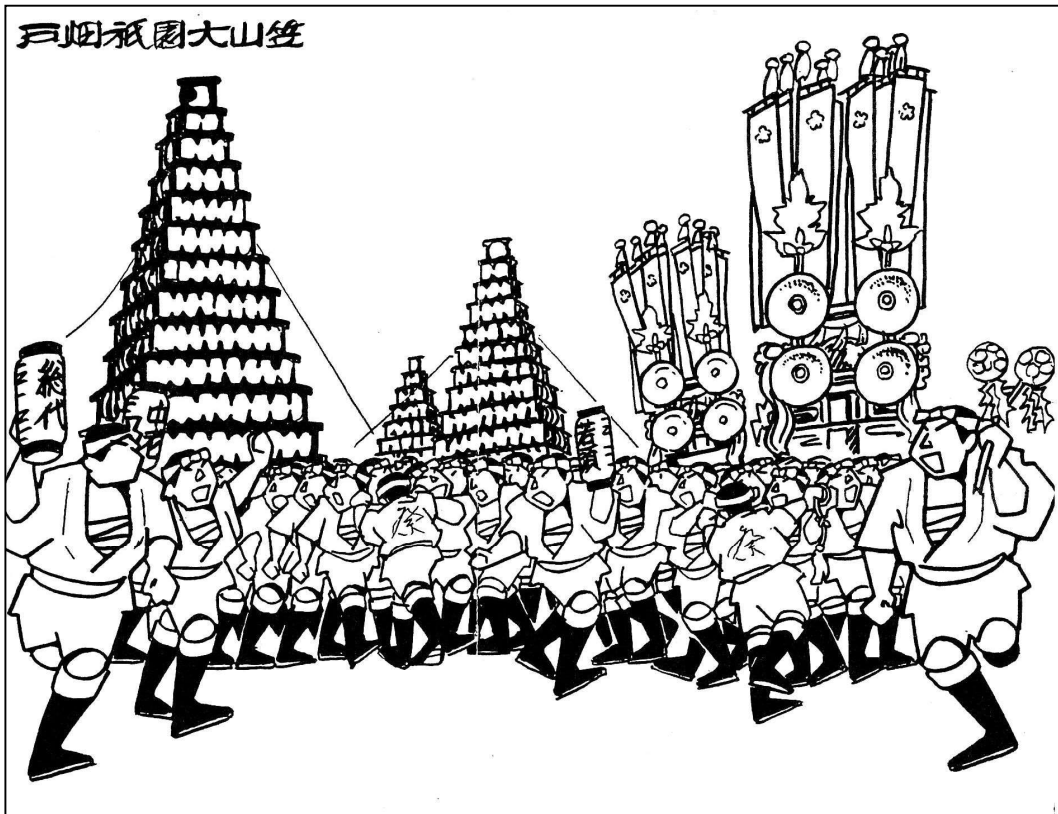


令和6年

戸畑祇園大山笠振興会定期総会



令和6年3月24日(日)
ウエルとばた 多目的ホール

戸畑祇園大山笠振興会

目 次

令和6年戸畑祇園大山笠振興会定期総会次第	1
第1号議案	
令和5年戸畑祇園大山笠振興会事業実績報告	2
// 戸畑祇園大山笠振興会一般会計決算書	4
// 戸畑祇園大山笠振興会特別会計決算書	6
// 戸畑祇園大山笠振興会基金決算書	7
監査報告書	8
第2号議案 戸畑祇園大山笠振興会役員選出について	10
第3号議案	
令和6年戸畑祇園大山笠振興会事業計画	12
// 戸畑祇園大山笠振興会一般会計予算書	14
// 戸畑祇園大山笠振興会特別会計予算書	16
// 戸畑祇園大山笠振興会基金予算書	17
戸畑祇園大山笠振興会会員名簿	18

令和6年 戸畑祇園大山笠振興会 定期総会 次第

と き 令和6年3月24日（日） 14時00分から

ところ ウェルとばた 多目的ホール

次 第 1 開 会

2 会長挨拶

3 来賓挨拶

4 議 事

第1号議案 令和5年事業実績報告及び決算について

第2号議案 戸畑祇園大山笠振興会役員の選出について

第3号議案 令和6年事業計画及び予算について

5 その他

6 閉 会

第1号議案 令和5年戸畑祇園大山笠振興会事業実績報告

令和5年は、新型コロナウイルス感染症が感染症法5類移行に伴い、4年ぶりの通常実施が決定したことから、事業計画に基づき、着実な事業実施に取り組みました。

5月28日には「当番山交代式」を実施し、前当番山の天籟寺大山笠から東大山笠へ当番山木札と当番山提灯が引継がれました。

7月16日には、伝統文化の継承と青少年育成を目的とした「第65回戸畑祇園ばやし研究競演会」を開催しました。戸畑祇園子ども山笠14チームが参加し、各地区の個性豊かな演奏が披露されました。なお、開催が4年ぶりとなったことから、審査・表彰は実施せず、参加全チームに赤ハチマキを贈呈しました。子ども山笠の演奏の後、小若山笠、大山笠が模範演奏を行いました。

7月22日には、4年ぶりとなる「第70回戸畑祇園大山笠競演会」を開催しました。定刻18時30分より、開会式、祇園ばやし披露と続き、幟山笠運行では、当番山の東大山笠・小東山笠が絢爛豪華な刺繍を施した格調高く華麗な姿を披露し、戸畑祇園大山笠振興会関係者の先導する中、名誉会長の武内和久北九州市長、顧問の武田信一戸畑区長、来賓からは、江口勝福岡県副知事、鷹木研一郎北九州市議会議長等に台上がりをしていただきました。

幟山笠の飾り物はずし、提灯山笠へと姿を変える「五段上げ」は、当番山である東大山笠をはじめ、西大山笠、中原大山笠、天籟寺大山笠と中学生が担ぐ各小若山笠の合計8基が一斉に行い、次々と組みあがる光のピラミッドに観客の皆様からは大きな歓声が沸き起こりました。

提灯山笠運行では、8基での運行に続いて小若山笠のみでの運行を行い、その後の自由競演では各大山笠の競り合いに観客から多くの声援が送られ、最終的には21時に東大山笠総監督の三本締めで終演いたしました。

4年ぶりの競演会となりましたが、多くの方にご来場いただき、無事、盛会のうちに終了することができました。

競演会開催日には、北九州観光コンベンション協会の観光案内ボランティアの皆様にご協力をいただき、競演会当日にJR戸畑駅南口に特設観光案内所を設置して、戸畑祇園をはじめ戸畑区内や市内の名所を紹介することができました。

8月の「わっしょい百万夏まつり 夏まつり大集合」では、東大山笠、中原大山笠とそれぞれの小若山笠の合計4基が参加し、勇壮、華麗な幟山笠、提灯山笠の姿を披露しました。

1 定例行事

(1) 第21回当番山交代式

- ① 日 時 令和5年5月28日(日) 14時00分～14時30分
- ② 会 場 ウェルとばた 交流プラザ
- ③ 参加者 振興会、各大山笠関係者 約50名
- ④ 内 容 当番山木札と当番山提灯の引渡し

(2) 第65回戸畑祇園ばやし研究競演会

- ① 日 時 令和5年7月16日(日) 14時00分～18時00分
- ② 会 場 戸畑市民会館 大ホール (ウェルとばた)
- ③ 参加者 子ども山笠 14チーム
小若山笠 4チーム(東・西・中・天)
大山笠 4チーム(東・西・中・天)

(3) 第70回戸畑祇園大山笠競演会

- ① 日 時 令和5年7月22日(土) 18時30分～21時00分
- ② 会 場 戸畑区役所前 浅生一号公園周辺
- ③ 参加山笠 大山笠 4基(東・西・中・天)
小若山笠 4基(東・西・中・天)

2 特別行事

(1) わっしょい百万夏まつり 夏まつり大集合

- ① 日 時 令和5年8月5日(土) 19時00分～21時00分
- ② 会 場 北九州市役所庁舎周辺
- ③ 参加山笠 大山笠 2基(東・中原)
小若山笠 2基(東・中原)

3 会 議

- (1) 総会 1回(4/22)
- (2) 役員会 1回(4/10)
- (3) 意見交換会 2回(5/28、12/2)

4 広 報

- (1) 令和5年8月～令和6年7月版戸畑祇園大山笠カレンダーを制作・販売。
- (2) 戸畑祇園大山笠公式ホームページ(<http://tobatagion.jp/>)を更新し、戸畑祇園大山笠行事とその歴史など、広く情報発信を行った。
- (3) 競演会チラシを区内全戸へポスティングによる広報を行い、交通規制等についてもあわせて周知を行った。

令和5年 戸畑祇園大山笠振興会 一般会計決算書

【収 入】

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	増 減 (B)-(A)	説 明
1 会 費	750,000	1,071,000	321,000	会員 81名・団体
2 補助金	2,380,000	2,380,000	0	北九州観光コンベンション協会 2,200千円 北九州市市民文化スポーツ局 180千円
3 市委託料	1,381,250	5,775,794	4,394,544	当番山提灯制作委託 1,354,650 競演会開催経費 4,421,144
4 観覧席料	10,470,000	8,357,060	-2,112,940	指定席1256席、自由席446席、公園側席104席
5 協賛金	2,500,000	3,899,577	1,399,577	74団体・企業
6 売上金	1,700,000	1,159,200	-540,800	カレンダー等売上
7 雑収入	100,000	62,272	-37,728	自販機手数料、寄付、祝儀、預金利息等
8 繰越金	975,103	975,103	0	前年からの繰越
収入合計	20,256,353	23,680,006	3,423,653	

【支 出】

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	増 減 (A)-(B)	説 明
1 事 業 費	14,507,000	18,405,241	-3,898,241	競演会開催経費
報償費	3,115,000	3,200,080	-85,080	各山への参加経費、競演会協力者等謝礼
需用費	565,000	707,677	-142,677	入場券印刷、交通規制チラシ印刷、来賓経費等
役務費	440,000	314,449	125,551	損害保険料、競演会法被クリーニング代等
委託料	5,010,000	8,837,145	-3,827,145	会場警備、放送設備設置、仮設トイレ設置等委託料等
使用料及び 賃借料	1,327,000	1,452,000	-125,000	本部席机椅子・テント、ミストファン等
工事費	4,050,000	3,893,890	156,110	競演会場設営、会場照明、電源敷設工事
2 運 営 費	1,407,000	1,407,080	-80	当番山交代式経費
報償費	0	40,000	-40,000	宿開き祝儀
需用費	10,000	0	10,000	
役務費	17,000	11,880	5,120	当番山交代式法被クリーニング代
委託料	1,380,000	1,355,200	24,800	当番山提灯制作

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	増 減 (A)-(B)	説 明
3 保 存 費	1,399,500	1,287,546	111,954	戸畑祇園ばやし研究競演会開催経費
報償費	110,000	107,000	3,000	各山への謝礼、子ども山笠参加賞等
需用費	55,000	32,841	22,159	ボランティア・協力者への飲料・弁当代等
役務費	235,000	210,820	24,180	大山笠運搬費、傷害保険等
委託料	154,500	93,555	60,945	舞台照明、看板設営
使用料及び 賃借料	5,000	3,330	1,670	ウェルとばた器具使用料等
補助交付金	840,000	840,000	0	各山補修補助金
4 総 務 費	2,358,000	2,094,225	263,775	その他事務経費
報償費	180,000	65,825	114,175	謝礼等
旅 費	271,000	71,680	199,320	近距離旅費、ユネスコ登録九州5団体交流会
交際費	100,000	98,200	1,800	わっしょい決起大会他
需用費	225,000	129,433	95,567	物品購入等
役務費	230,000	182,712	47,288	郵便・宅配料、インターネットサーバー、ドメイン更新料等
委託料	1,200,000	1,283,590	-83,590	カレンダー制作費、ホームページ運営管理費、 撮影協力費等
使用料及び 賃借料	12,000	144,910	-132,910	ウェルとばた会議室・器具使用料等、わっしょい参加にかかる小若バス貸切料
負担金	140,000	117,875	22,125	全国山・鉾・屋台保存連合会会費、北九州観光 コンベンション協会会費等
5 特別会計への 積立金	0	0	0	
6 基金への 積立金	0	0	0	
7 予 備 費	584,853	0	584,853	
支出合計	20,256,353	23,194,092	-2,937,739	

収入合計 23,680,006 円

支出合計 23,194,092 円

差引残額 485,914 円

令和6年一般会計への繰越額

485,914 円

令和5年 戸畑祇園大山笠振興会 特別会計決算書

1 目的

戸畑祇園大山笠競演会周年記念事業の資金に充てるため、一般会計から積立てを行う。

2 積立金

(1) 令和4年末現在額(令和4年12月31日現在) 800,239円

(2) 令和5年中の収支状況

【収入】

(単位:円)

	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B)-(A)	説明
繰越金	800,239	800,239	0	前年からの繰越金
積立金	0	0	0	
雑収入	5	15	10	預金利息
合計	800,244	800,254	10	

【支出】

(単位:円)

	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B)-(A)	説明
繰出金	0	0	0	
合計	0	0	0	

(3) 令和5年末現在額(令和5年12月31日現在)

800,254円

令和5年 戸畑祇園大山笠振興会 基金決算書

1 目的

大規模な自然災害等によって、戸畑祇園大山笠競演会が甚大な被害を受けた場合に備えるため、一般会計から積立てを行う。

2 積立金

(1) 令和4年末現在額(令和4年12月31日現在) 3,002,952円

(2) 令和5年中の収支状況

【収入】

(単位：円)

	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B)-(A)	説明
繰越金	3,002,952	3,002,952	0	前年からの繰越金
積立金	0	0	0	
雑収入	50	54	4	預金利息
合計	3,003,002	3,003,006	4	

【支出】

(単位：円)

	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B)-(A)	説明
繰出金	0	0	0	
合計	0	0	0	

(3) 令和5年末現在額(令和5年12月31日現在)


3,003,006円

監査報告書


戸畑祇園大山笠振興会
会長 麻生 渡 様

戸畑祇園大山笠振興会会則第25条の規定に基づき、令和5年戸畑祇園大山笠振興会一般会計、特別会計及び基金の収支状況について監査を実施したところ、正当に執行され適正であることを認めます。

令和 6 年 3 月 13 日

監 事 西田 昭彦 

令和 6 年 3 月 13 日

監 事 井上 和秀 

MEMO



第2号議案 戸畑祇園大山笠振興会役員選出について

このたび、三上副会長、松本理事から退任の申し出があり、また水野副会長ご所属企業の人事異動に伴う退任により副会長職が欠員となっていたため、新たに役員を選出を行う。

新 役 員		旧 役 員	
役職	氏 名	役職	氏名
副会長	(未 定) ※ R6.4 戸畑区自治総連合会より 推薦予定	副会長	三上 久恵
副会長	よしむら まさと 吉村 公登 日本製鉄株式会社 九州製鉄所総務部長	副会長	(欠 員)
理事	ひゅうが しょうごう 日向 祥剛 戸畑活性化協議会会長	理事	松本 和明

【参考】令和6年 役員名簿（案）

役職	氏 名	備 考
会 長	麻生 渡	元福岡県知事
副会長	(未 定)	戸畑区自治総連合会
副会長	吉村 公登	日本製鉄株式会社 九州製鉄所総務部長
副会長	後藤 基明	行政経験者 (元戸畑区長)
理 事	日向 祥剛	戸畑活性化協議会会長
理 事	浜 和枝	戸畑区婦人会協議会 会長
理 事	山中 稔	戸畑区老人クラブ連合会 会長

MEMO



第3号議案 令和6年戸畑祇園大山笠振興会事業計画

戸畑祇園大山笠行事は、220年を越える伝統を持つ文化行事であり、国の重要無形民俗文化財に指定されているもので、平成28年にはユネスコ無形文化遺産に登録されました。本会は、この伝統ある重要文化財の保存、振興に努め、後世に伝承するために事業活動を推進していきます。

事業

1 定例行事

- | | |
|----------------------|----------|
| (1) 第22回当番山交代式 | 6月 2日(日) |
| (2) 第66回戸畑祇園ばやし研究競演会 | 7月14日(日) |
| (3) 第71回戸畑祇園大山笠競演会 | 7月27日(土) |

2 特別行事

- | | |
|---------------------|----------|
| わっしょい百万夏まつり 夏まつり大集合 | 8月 3日(土) |
|---------------------|----------|

3 振興会の財政基盤の強化

会員加入促進、協賛企業の拡充により、収入の確保を図るとともに、支出の抑制に努める。

4 保存、記録・資料の収集

220年を越える伝統を持つ戸畑祇園大山笠行事を後世に伝承するため、戸畑祇園大山笠行事の記録・資料の整理、収集に努める。

5 安全及び救急体制の確保

競演会場での事故の防止を第一とし、警察・消防・区役所等との連携を密にし、安全及び救急体制の確保に努める。

6 暴力団等反社会的勢力の排除のための取組み

戸畑祇園大山笠行事から暴力団等反社会的勢力を排除するため、市・警察等の協力を得るとともに、山笠関係者を対象とした研修会を実施する。

7 他団体との交流および広報活動

(1) ユネスコ登録九州5団体との交流

全国山・鉦・屋台保存連合会加盟団体（正会員37団体、準会員1団体）のうち、九州内の祭り行事（唐津くんちの曳山行事、八代妙見祭の神幸行事、日田祇園の曳山行事、博多祇園山笠行事）との積極的な交流を行い、戸畑祇園のPRを図るとともに、伝統文化財保存団体としての事業について情報交換を行う。

(2) 戸畑祇園大山笠カレンダー制作

戸畑祇園大山笠カレンダーは、毎年好評を博しており、今年のカレンダー（令和6年8月～令和7年7月版）についても、より魅力のあるカレンダー制作に向けて、各山の意向を確認しながら検討を重ねてきたところである。

競演会に向けて質の高いカレンダーを制作・販売し、戸畑祇園のPRと収益確保に努める。

(3) 戸畑祇園特設観光案内所の設置

北九州観光コンベンション協会、北九州市観光案内ボランティア及びJR戸畑駅の協力を得て、競演会の開催当日である行事中日に、JR戸畑駅南口に特設観光案内所を設置する。

令和6年 戸畑祇園大山笠振興会一般会計予算書

【収入】

(単位：円)

科目	予算額 (A)	前年 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	説明
1 会費	2,000,000	750,000	1,250,000	5000円×300口 10000円×50口
2 補助金	2,380,000	2,380,000	0	北九州観光コンベンション協会 2,200千円 北九州市市民文化スポーツ局 180千円
3 市委託料	4,642,000	1,381,250	3,260,750	当番山提灯制作委託、競演会実施委託
4 観覧席料	8,300,000	10,470,000	-2,170,000	指定席5,000円、自由席4,500円 ※前年実績を参考に算定
5 協賛金	3,700,000	2,500,000	1,200,000	団体・企業 ※前年実績を参考に算定
6 売上金	1,250,000	1,700,000	-450,000	カレンダー等売上
7 雑収入	65,000	100,000	-35,000	寄付、祝儀、預金利息等
8 繰越金	485,914	975,103	-489,189	前年からの繰越
9 基金から繰入	0	0	0	
収入合計	22,822,914	20,256,353	2,566,561	

【支出】

(単位：円)

科目	予算額 (A)	前年 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	説明
1 事業費	17,853,200	14,507,000	3,346,200	競演会開催経費
報償費	3,160,000	3,115,000	45,000	各山への参加経費、競演会協力者等謝礼
需用費	663,000	565,000	98,000	入場券印刷、交通規制チラシ印刷、来賓経費等
役務費	320,400	440,000	-119,600	損害保険料、競演会法被クリーニング代等
委託料	8,703,800	5,010,000	3,693,800	会場警備、放送設備設置、仮設トイレ設置等委託料等
使用料及び 賃借料	1,250,000	1,327,000	-77,000	本部席机椅子・テント、ミストファン等
工事費	3,756,000	4,050,000	-294,000	競演会場設営、会場照明、電源敷設工事
2 運営費	1,403,000	1,407,000	-4,000	当番山交代式経費
報償費	40,000	0	40,000	宿開き祝儀
需用費	0	10,000	-10,000	
役務費	8,000	17,000	-9,000	当番山提灯架替作業保険料、当番山交代式法被 クリーニング代
委託料	1,355,000	1,380,000	-25,000	当番山提灯制作

科 目	予算額 (A)	前年 予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	説 明
3 保 存 費	1,288,400	1,399,500	-111,100	戸畑祇園ばやし研究競演会開催経費
報償費	107,000	110,000	-3,000	各山への謝礼、子ども山笠参加賞等
需用費	33,000	55,000	-22,000	ボランティア・協力者への飲料・弁当代等
役務費	211,000	235,000	-24,000	大山笠運搬費、傷害保険等
委託料	94,000	154,500	-60,500	舞台照明、看板設営
使用料及び 賃借料	3,400	5,000	-1,600	ウェルとばた器具使用料等
補助交付金	840,000	840,000	0	各山補修補助金
4 総 務 費	2,124,400	2,358,000	-233,600	その他事務経費
報償費	30,000	180,000	-150,000	謝礼等
旅 費	76,800	271,000	-194,200	近距離旅費、ユネスコ登録九州5団体交流会
交際費	98,200	100,000	-1,800	わっしょい決起大会他
需用費	115,000	225,000	-110,000	物品購入等
役務費	162,000	230,000	-68,000	郵便・宅配料、インターネットサーバー、ドメイン更新料等
委託料	1,380,000	1,200,000	180,000	カレンダー制作費、ホームページ運営管理費、 撮影協力費等
使用料及び 賃借料	145,300	12,000	133,300	ウェルとばた会議室・器具使用料等、わっしょい参加にかかる小若バス賃切料
負担金	117,100	140,000	-22,900	全国山・鉾・屋台保存連合会会費、北九州観光 コンベンション協会会費等
5 特別会計への 積立金	0	0	0	
6 基金への 積立金	0	0	0	
7 予 備 費	153,914	584,853	-430,939	
支出合計	22,822,914	20,256,353	2,566,561	

令和6年 戸畑祇園大山笠振興会 特別会計予算書

1 目的

戸畑祇園大山笠競演会周年記念事業の資金に充てるため、一般会計から積立てを行う。

2 積立金

(1) 令和5年末現在額(令和5年12月31日現在) 800,254円

(2) 令和6年中の収支予算

【収入】

(単位:円)

	予算額 (A)	前年予算額 (B)	増減 (A)-(B)	説明
繰越金	800,254	800,239	15	前年からの繰越金
積立金	0	0	0	
雑収入	15	5	10	預金利息
合計	800,269	800,244	25	

【支出】

(単位:円)

	予算額 (A)	前年予算額 (B)	増減 (A)-(B)	説明
繰出金	0	0	0	
合計	0	0	0	

(3) 令和6年末見込額(令和6年12月31日現在)

800,269円

令和6年 戸畑祇園大山笠振興会 基金予算書

1 目的

大規模な自然災害等によって、戸畑祇園大山笠競演会が甚大な被害を受けた場合に備えるため、一般会計から積立てを行う。

2 積立金

(1) 令和5年末現在額（令和5年12月31日現在） 3,003,006円

(2) 令和6年中の収支予算

【収 入】

（単位：円）

	予算額 (A)	前年予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	説 明
繰越金	3,003,006	3,002,952	54	前年からの繰越金
積立金	0	0	0	
雑収入	54	50	4	預金利息
合 計	3,003,060	3,003,002	58	

【支 出】

（単位：円）

	予算額 (A)	前年予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	説 明
繰出金	0	0	0	
合 計	0	0	0	

(3) 令和6年末見込額（令和6年12月31日現在） 3,003,060円

戸畑祇園大山笠振興会会員名簿（1）

（敬称略・50音順／令和6年2月末日現在）

芦辺 真実	井上 和秀	太田 愛規	川副 樹
麻生 渡	井上 貴徳	太田 浩一	河野 慎一
安部 雄一郎	井上 広大	大坪 史朗	川元 健太
荒川 徹	井堀 翔太	大鶴 恵美子	菊山 孝一
荒木 弘幸	今村 翔三	大鶴 幸佳	木戸 琢磨
安藤 凌平	岩井 辰美	大鶴 信治	木村 大基
案納 勝	岩尾 駿友	大鶴 伸明	木村 雄次
飯田 健太	岩崎 飛鳥	大永 直樹	木村 芳明
井浦 瑛人	岩中 巧	大西 由莉	草薙 国洋
池浦 裕巳	上田 ゆかり	大庭 信一	楠本 順次
池田 翔哉	植野 哲生	大見 剛	久津谷 修一
石川 成幸	上原 直幸	岡 啓介	久保 三郎
石寄 允朗	牛田 晃司	岡崎 茂	久保 雅広
石松 優也	内畑 孝平	岡根 修平	久保 実
伊勢本 昭彦	内山 健作	小澤 利之	上瀧 奈緒子
板川 幸正	内山 拓海	小野 光雲	河野 大樹
井谷 賢一	内山 文貴	織田 文博	越田 和行
市岡 政樹	内山 優香	片平 勝也	越田 治三
市岡 政斗	江口 研一	加藤 英樹	小津和 武則
市岡 政治	江崎 絢哉	加藤 理貴也	後藤 貴広
井手 國昭	江崎 直久	門田 巳佳	後藤 武
伊藤 ありさ	江崎 久男	門田 玲依	後藤 雅秀
伊藤 えりか	大賀 武司	金木 功太	後藤 基明
伊藤 正治	大木 隆行	上村 友志	小松 貞治
伊藤 恵	大島 美幸	川上 翔大	小宮 良彦
伊藤 祐章	大嶋 亮二	川上 泰弘	古森 蕃
伊藤 良朗	大嶋 礼一	川岸 大樹	近藤 葵唯

戸畑祇園大山笠振興会会員名簿（2）

（敬称略・50音順／令和6年2月末日現在）

近藤 雅弘	高野 和貴	永沼 大輔	久永 伸彦
境 秀雄	高野 君子	中野 翔太	久野 稔
坂口 昌一	高野 秀征	中道 大介	肥前 臣
坂本 清宜	高野 博	中村 廣輝	檜山 弘之
佐藤 健二	高橋 ゆかり	中村 愛美	平片 春奈
佐藤 真一	竹内 清人	中村 美保	福井 慎一郎
篠川 征司	竹内 邦彦	中村 基輝	福永 努
篠原 伸憲	武田 信一	中本 正博	福本 桂子
柴田 敦	竹田 稔章	中山 曜	藤井 一人
島廻 徳幸	竹田 睦	那木 利之	藤井 美優
島本 伸介	武田 美恵子	並崎 泰昭	藤井 蓮也
自見 榮祐	田代 規明	西田 昭彦	藤崎 隆生
清水 博久	田中 孝二	西田 巖太	藤澤 和子
下山田 勇	田中 繁治	仁科 弘司	藤島 照夫
首藤 匠	田中 徹	乗定 智恵	藤野 弘子
白石 幸晴	田中 正人	秦 耕造	藤間恵美園
祐成 壮史	谷中 純也	波多野 良紀	藤本 和己
須崎 耕平	辻田 明	浜 和枝	藤本 美恵子
須藤 進一	土屋 圭亮	濱 裕之	藤本 流空
須藤 哲也	土屋 聡志	浜浦 広光	古口 信太郎
勢万 稔	鏑坂 貴史	林 一二三	古永 康和
園田 太一	都留 栄志	林 知徳	堀田 隆昭
高木 角治	東郷 真子	林 良太郎	堀口 孝浩
高倉 博明	友永 伸一	林田 まりあ	堀崎 龍登
高崎 浩彰	中島 裕子	原 正幸	堀崎 誠
高城 紀之	永田 裕輔	日影 栄二	堀崎 龍太
高田 貴敏	中西 昇	樋口 佳宏	堀下 雄太

戸畑祇園大山笠振興会会員名簿（3）

（敬称略・50音順／令和6年2月末日現在）

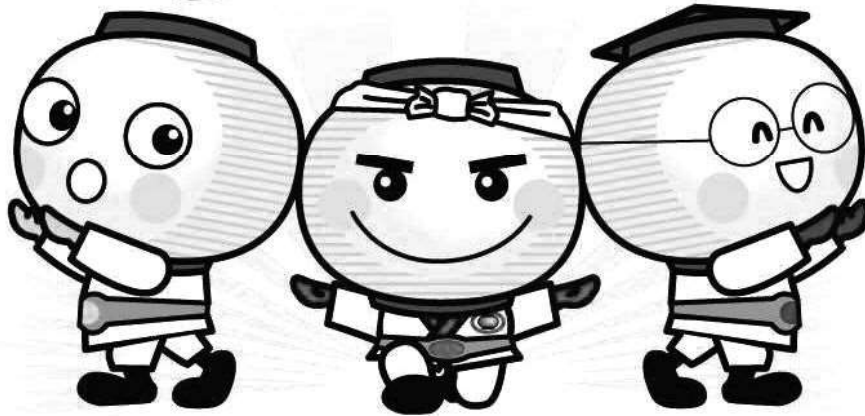
本城 祥子	村元 可奈子	山中 稔	有限会社昭和建設
牧野 洋二	村元 冬馬	山本 高広	株式会社臣州
松浦 新市	茂司 一成	山本 直也	太平電業株式会社 九州支店
松浦 崇行	本脇 尉勝	山本 美弥子	有限会社多田プラント工業
松浦 幸恵	森 貴志	山本 嘉信	田中石材株式会社
松田 義之	森 哲浩	吉井 英治	有限会社トクマル
松永 翔太	森上 昇	吉井 陽向	戸畑活性化協議会
松野 謙次	森田 法子	吉井 基文	戸畑郷土史会
松原 英一	森永 裕貴	吉開 知真	戸畑区婦人会協議会
松本 和朗	薬師寺 亮	吉開 真司	戸畑港運輸株式会社
松本 光一	安枝 凌	吉川 保男	日本製鉄株式会社
栢本 博子	安岡 佳祐	吉田 公子	株式会社NINTEC
三宅 吉昭	安田 健之臣	吉松 孝之	株式会社ヒガキ
三上 久恵	柳田 満生	吉村 彰人	一般社団法人東大山笠
水上 徹	柳田 豊	吉村 公次	平和自動車工業株式会社
南 史明	矢野 洋和	米藤 雅幸	増田運送有限会社
宮垣 光汰	矢野 龍樹	涌波 正登	株式会社若獅子
宮崎 和雄	八尋 明美	渡辺 誠一郎	若戸電設株式会社
宮崎 久徳	八尋 一郎	渡辺 直樹	和田合金株式会社
宮永 佳之	山口 雅弘	渡邊 登	計316名 企業・団体・個人
宮房 孝多郎	山口 祐子	株式会社伊藤工業	
宮本 健治	山崎 賢	株式会社奥田建設	
明神 佳子	山地 利兵衛	開心塾 戸畑教室	
牟田 芳信	山下 徹	株式会社こうぎき	
武藤 真吾	山田 佳代子	光和精鋳株式会社	
村井 怜央	山田 直紀	三新設備株式会社	
村井 麗美	山田 昇	株式会社シノダ建工	

MEMO



とばた宣隊 “ちょうちんジャー”

とばた宣隊 ちょうちんジャー



ポンちゃん

よいとくん

アヤメン

戸畑の食文化、
みどころをPR

戸畑区の歴史、
伝統をPR

文教のまち戸畑、
すみよいまち戸畑をPR